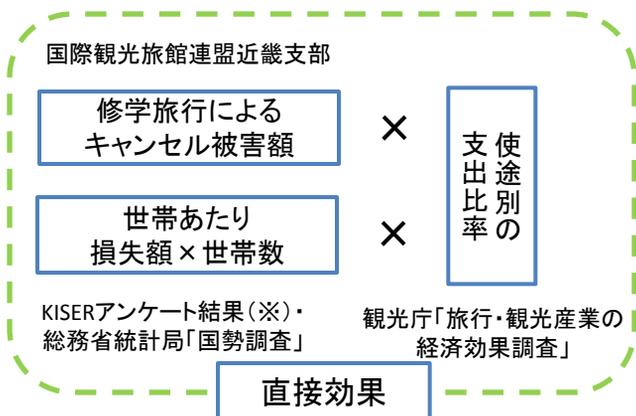


# 新型インフルエンザの関西経済への影響調査 —2009年5月後半～8月初旬の期間に関して—

## 1. 概要

独自に実施したアンケート調査により経済損失額を推計。さらに「産業連関分析」により、関西経済への波及効果・雇用への影響を産業別に推計。

## 2. 分析のフレームワーク



KISER 関西地域間産業連関表により推計  
関西地域の経済損失額(2,383億円)

KISER 雇用表により推計  
関西地域の雇用喪失(18,097人)

(注)実際に雇用喪失が発生した規模ではなく、経済損失額を雇用者数に換算した数字である。

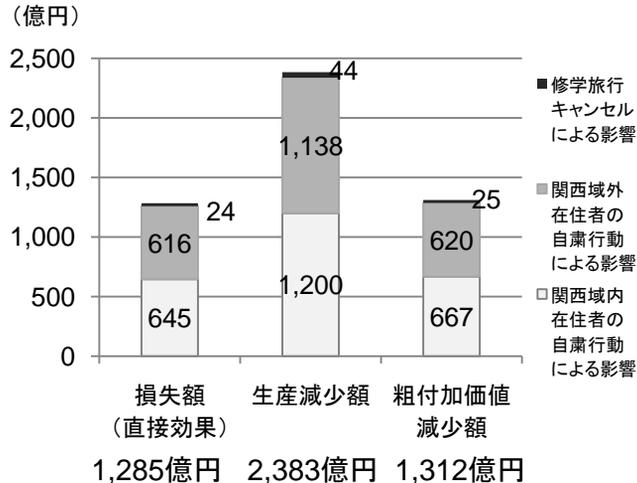
### ※ KISERアンケート調査結果(抜粋)

新型インフルエンザの影響があったと答えた回答者割合

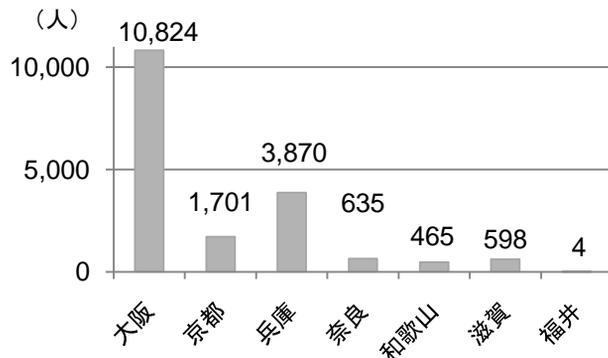
期間	関西在住者	関西域外在住者
5月16日～5月末	36.0%	6.0%
6月～8月	7.2%	2.4%

## 3. 分析結果 (詳細)

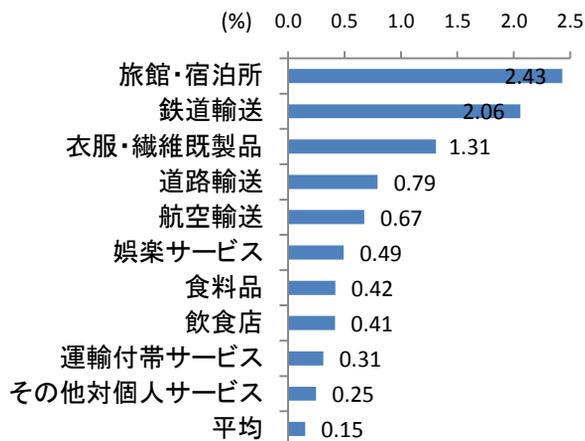
### 新型インフルエンザによる経済損失



### 関西地域の府県別雇用喪失



### 被害額の対生産額割合(産業別)



新型インフルエンザによって一時的にはあるが、2,383億円の経済損失をもたらした。粗付加価値額でみると関西地域の域内総生産額の0.15%に相当する。特に宿泊施設、輸送機関など観光関連産業への打撃が相対的に大きい。